国の施策の方向（１）　　デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上
国の施策の方向（１）－③　結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本目標３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる

（１）数値目標（令和 11 年度）

目　標	目標値
年少人口数	計画年度末で413人
出生数	５年で110人

（２）講ずべき施策に関する基本方向

○　若い世代の経済的な安定を確保し、結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない施策を通じて、若い世代の定住促進にもつながる少子化・人口減少対策に取り組みます。

○　子育てと仕事の両立を図ることができるよう、出産や育児に係る家庭の経済負担や子育て等の悩みなどの心身の負担の軽減を図り、若い世代が出産や子育てに希望を持てる地域の実現を目指します。

（３）施策ごとの重要業績評価指標（ＫＰＩ）と具体的な取り組み

ア　結婚支援

①結婚新生活支援事業の推進

新婚世帯の経済的負担を軽減するための支援を行います。

重要業績評価指標（KPI）	婚姻件数　5年で50件

イ　子育て支援

①保育料・給食費の負担軽減

第一子分保育料半額事業や多子世帯保育料軽減事業、給食費無償化事業により若い子育て世代の経済負担を軽減します。

重要業績評価指標（KPI）	末子が未就学児の多子世帯数　計画年度末で 77 世帯
	出生数　計画年度末で５人
	給食費負担軽減対象児童生徒数　計画年度末で 235 名

②乳幼児・子ども医療費給付事業の実施

高校卒業までの子に係る医療費の自己負担を継続して軽減します。

重要業績評価指標（KPI）	18 歳未満の人口 計画年度末で 487 人

③高校生等入学支援金支給事業

子どもが高校等へ進学する際の保護者の経済負担軽減を図ります。

重要業績評価指標（KPI）	更別中央中学校生徒数　計画年度末で 79 人

④保育・教育環境の充実

子どもの健全な成長と学びを確保するため、施設や設備の整備に努めます。

重要業績評価指標（KPI）	保育・教育施設在籍者数　計画年度末で 363 人

⑤子育て期における不安の解消

更別・上更別両地域の子育て支援センターにて、精神的・身体的負担を軽減します。

重要業績評価指標（KPI）	出生数　計画年度末で５人

⑥部活動推進事業

部活動を維持し、人手不足を解消するために部活動改革推進員や部活動指導員、外部指導員を配置するほか、近隣町村との合同チームに所属する生徒のための部活動バスを運行します。

重要業績評価指標（KPI）	中学校部活動数　計画年度末で７

ウ　妊娠・出産支援

①妊産婦が安心して出産できる支援

こども家庭センターにおいて、妊娠・出産に係る心身の負担軽減に向けた支援を行う他、妊産婦安心出産支援事業にて経済的支援を行います。

重要業績評価指標（KPI）	出生数　計画年度末で 12 人

②不妊治療費の助成

経済的な理由で不妊治療を断念することのないよう支援を行います。

重要業績評価指標（KPI）	合計特殊出生率　計画年度末で 1.56